

件名: HDCU-2000、HDCU-2500 ソフトウェアV3.01、V3.10リリースのご案内

---

■発行元: ソニービジネスソリューション株式会社

■No.: 2017-017R

■2017年7月

■種別: バージョンアップ

### 対象モデル

---

HDCU-2000、HDCU-2500

### 概要

---

HDCU-2000、HDCU-2500 ソフトウェアV3.01、V3.10をリリースしましたので、ご案内いたします。

### 主な内容

---

#### 【新規機能】

1. HKCU-2040に対応しました。

・HKCU-2040に対応 対象機種: HDC-2000、HDC-2500 (V3.01にて対応)

HKCU-2040をインストールする事で、4K/59.94P、50P出力が追加されます。

-CameraとCCU間の転送モードに4K/HDRモードを追加しました。

-4K出力フォーマット2SI/SQDが選択可能となります。

-BT.709/2020切替えが可能となります。

・HKCU-2040 LIVE-HDR対応 対象機種: HDC-2000、HDC-2500 (V3.10にて対応)

HKCU-2040をインストールする事で、4K/59.94P、50P、1080/59.94P、50PのHDR出力が追加されます。

-LIVE HDR MODEが選択可能となります。

-SDR GAIN、HDR BLACK OFFSETが調整可能となります。

-4K/HD個別にGamma、Knee、Detailが調整可能となります。

<ご注意> HKCU-2040をインストールしたHDCU-2000/2500をBPU-4000/4500と接続する場合は  
BPU-4000/4500をそれぞれV3.41/ V1.41以上にバージョンアップをして使用ください。

2. RETURN BUFFER拡張モードを追加しました。(V3.01にて対応)

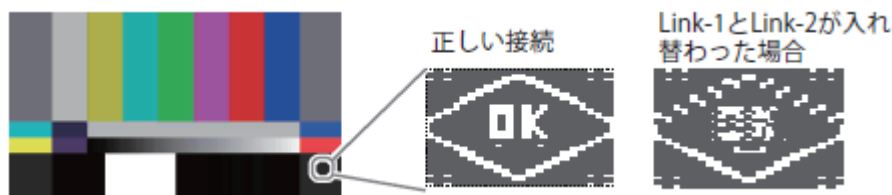
RETURN信号が8Hまで遅延してもCAM/RET映像の切替えショックが発生しないよう、RETURN信号のBUFFERを拡張するモードを追加しました。

3. 4K出力と同時に720pダウンコンバート出力に出来るよう対応しました。(V3.10にて対応)

サービスマニュー03ページ<MULTI FORMAT>CCU VIDEO CONVERTをENBIに設定する事で4K出力とサイマル720pダウンコンバート出力が設定可能になります。

4. 4K 2SIダイヤモンドマーク表示機能を追加しました。(V3.10にて対応)

4K 2SampleInterleave出力時に、4Kカラーバーの右下領域にテストパターンを表示する機能です。  
 Link1～4の接続が正しければOKという文字が見え、接続が間違っているとOKという表示が見えません。  
 CCU MENU C01<COLOR BAR>において2SI DIA MARKERをONに設定する事で4K 2SampleInterleave出力時に  
 カラーバーに表示されます。



### 【HDR機能の補足説明】

#### <設定方法>

1. カメラを4K/HDR MODEに設定する。

カメラメニュー-MAINTENANCE / CAM MODE を、“4K/HDR MODE”に変更しカメラから 4K/HDR を伝送するモードにする。これにより、パネル上の CAMERA TRASMIT から 1080P(4K/HDR)が選択できるようになります。但し、カメラを“4K/HDR MODE”に設定した場合、カメラから本線画やダウンコンバートした SD 画が出なくなりますので、本線画や SD 画が必要な場合は CAM MODE を NORMAL に戻して使用してください。

2. パネル上のCAMERA TRASMITを1080P(4K/HDR)に設定する。

CAMERA TRASMIT を 1080P(4K/HDR)に設定する事により、HKCU-2040 を装着したスロットから 4K 出力フォーマットが選択可能になります。

※4K 1 出力設定の場合、HDCU-2000 はスロット 1、HDCU-2500/-1700 はスロット 2 から出力されます。

※4K 2 出力設定の場合、HDCU-2000 はスロット 1&2、HDCU-2500 はスロット 2&3 から出力されます。

3. CCUをLIVE-HDR MODEに設定する。

CCU メニュー-SYSTEM OPERATION/4K/HDR にて、HDR MODE を LIVE HDR に変更してください。これにより、各スロット毎に OETF の設定変更が可能になります。

併せて、HDR 関連の調整項目(SDR GAIN や BLACK OFFSET)が有効になります。

#### <調整方法>

1. CCU MENU S10<4K/HDR>においてHDR MODEをLIVE HDRに設定する事でHDR関連の調整項目が調整可能になります。



HDR MODE: HDR モードの設定です。

OFF: 通常の SDR 映像を出力します。

LIVE HDR: カメラ側での撮像ダイナミックレンジを拡大し、画調整された HDR 映像を出力します。

SDR GAIN: SDR 出力にかかるゲインを設定します。(LIVE HDR 時のみ有効です)

HDR CONTRAST:SDR GAIN を設定することで確保される HDR 出力のコントラストを表示します。(LIVE HDR 時のみ有効です)

BLACK OFFSET:HDR 出力のブラックオフセットの調整です。(LIVE HDR 時のみ有効です)

2.CCU MENU S04 <OUTPUT FORMAT>にて SLOT 毎に各項目の出力設定が可能です。

```
<OUTPUT FORMAT>  S04 TOP
[CAMERA TRANSMIT]
 1080/59.94P (4K/HDR)
[SLOT1] (DPR/DIF)
 1&2  4K/59.94P (2SI)
 3&4  4K/59.94P (2SI)
OETF      : S-LOG3
COLOR SPACE: WIDE-BC
[SLOT2] (DRX/HIF)
 1&2  1080/59.94P (3G)
 3&4 M 1080/59.94P (3G)
```

OETF:出力信号の OETF を設定します。(HDR MODE が LIVE HDR 時のみ有効です)

COLOR SPACE:出力信号の色域を設定します。(HDR MODE が LIVE HDR 時のみ有効です)

## 対応方法

---

本作業は、修理・点検時に、お客様とのご相談の上、弊社にて実施させていただきます。  
ご希望の際には弊社サービス担当者へご相談ください。

## 料金案内

---

本バージョンアップは、無償にて実施いたします。  
※ご注意:特注ソフトをお使いの場合は、別途お見積りが必要です(有償)。

この情報は、2017年7月現在のものであり変更されることがあります。  
なお、本件に対するお問い合わせは、担当サービスまたは担当営業へお願いいたします。